

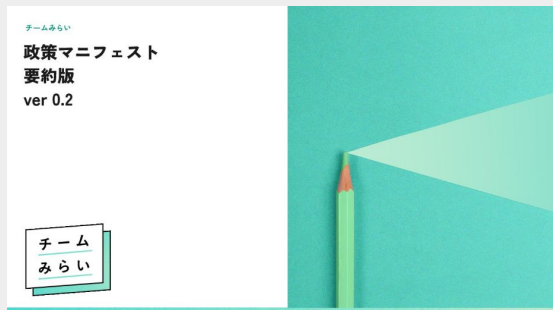
チームみらい 政策マニフェスト テーマ別解説版 経済財政編



本資料はチームみらいのマニフェストを政策テーマごとにまとめたものです。
概要をまとめた「要約版」、マニフェスト全体をご覧いただける「詳細版」も
ございますので、ぜひ合わせてご覧ください。

要約版

【要約版】



<https://speakerdeck.com/teammirai/timuraimanihuesuto-yao-yue-ban-v0-dot-2>

20ページほどのスライドでマニフェストの概要
をご覧いただけるものです

詳細版

【詳細版】



<https://policy.team-mir.ai/>

AIに質問をしたり、AIとおしゃべりをしながら
内容提案をしたりすることが可能です

マニフェスト テーマ別解説版

チームみらいの政策の柱

1. 新産業育成による所得倍増
2. 日本を世界一の「子育て先進国」へ
3. いびつな税・社会保障制度を未来志向で再構築
4. 立法の「見える化」
5. 「政治とカネ」問題に終止符を打つ
6. 誰も取りこぼさない社会福祉へ

チームみらいのマニフェストを構成する政策テーマ

政治と行政

デジタル民主主義

くらしと行政

本資料

経済財政

生活と社会保障

教育

子育て

医療

福祉

技術と産業

科学技術

産業

エネルギー

シンプルで・なめらかで・公平な、税・社会保障制度の構築を目指します

複雑で、理解や変化への対応が難しい
「スパゲッティ・コード」化する制度…



納得できない、持続性に対して信頼できない
経済社会の急激な変化に対応できない
現役世代において不安・懸念が広がっている

チームみらいが描く方向性

- ① 制度内で収入と支出を**完結**させる
- ② **特例措置**は可能な限り廃止・統合する
- ③ 「**給付付き税額控除**」のような、「**壁**」が
できにくい仕組みを導入する
- ④ **所得や物価の変動に対応**できるしくみに。
一点・固定値での**所得制限**を無くす
- ⑤ **フロー(特に給与)**ベースの「所得」よりも、
きめ細かい状況に応じ手当する
- ⑥ 社会保険料等の**勤労世代偏重の制度**から、
全世代で支えるフェア・持続的なしくみに

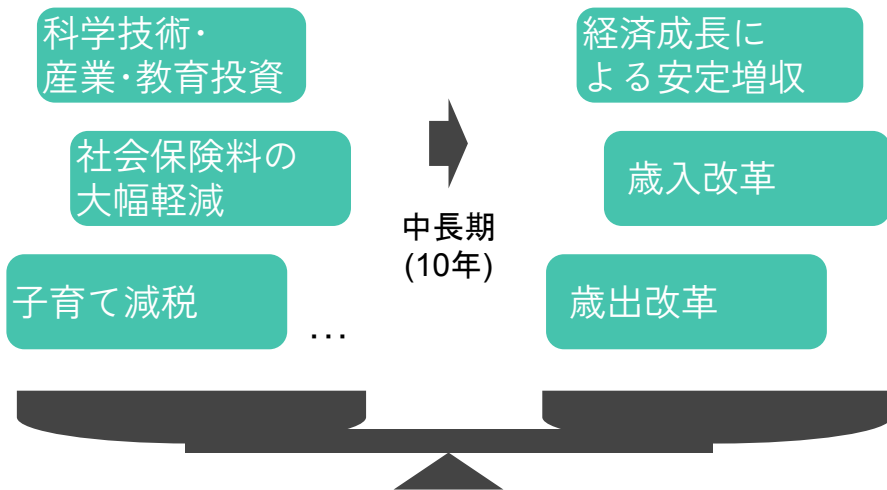
国債も活用し「まず投資」。改革と成長で長期的に恒久財源を確保します

先行投資に係る費用を、中長期でバランスさせる

長期投資に不可欠な「財政ガバナンス」

先行投資(国債を活用)

恒久財源の確保



- 1 金利や国債の需給動向等を踏まえて国債の追加発行余地を見極め
 - 利払費の過度な上昇を招けば却って現役・将来世代の負担となる
- 2 徹底した議論・検証・情報公開を通じ財政・行政に対する信認を維持
 - ブロードリスニングを通じた多様な視点取り入れ
 - EBPM(データに基づく政策立案)の強化による、投資対効果検証
 - 政治資金の透明化 等

技術を活用した政策の「しくみ」の改善と、大胆な投資を両輪で進めます

政策の「しくみ」の改善 (例)

× 将来の成長に向けた大胆な投資 (例) 年あたり

科学技術 研究支援業務へのAI/IT導入

産業 自動運転等の技術実証特区

教育 変化に対応した指導要領に

子育て デジタル母子パスポート

医療 医療アウトカム評価制度

福祉 情報アクセシビリティ保障

民主主義 政治資金透明化の推進

行政 確定申告の自動化



経済成長の基礎となる、科学技術・産業・教育への投資

運営費交付金増額
2,000億円

データセンター立地促進
3,000億円

リ・スキリング支援
2,000億円



現役世代・子育て世代の負担軽減

子育て減税
3兆円

0~2歳保育料無償化
5,000億円

社会保険料の引下げ
7兆円



福祉・子育て分野における「歪み」の解消

障害福祉の所得制限撤廃
1,200億円

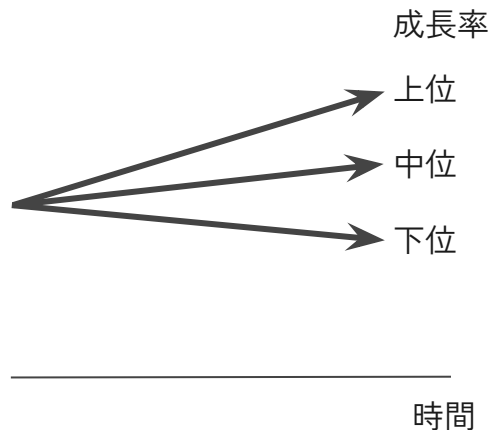
養育費の公的な立替
400億円

福祉従事者の処遇改善
4,200億円

大胆なシナリオを想定し、AIの発達といった不確実な将来に備えます

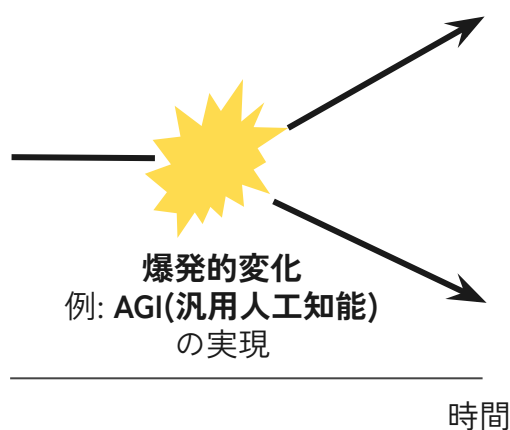
これまで(イメージ)

現状の延長線で、
連続的な社会変化を考える



これからの経済財政運営(イメージ)

AIの加速度的発達など、**爆発的な変化**を考慮した「シナリオ」を
複数想定し、事前の政策検討を進めておく



(例) AGIによる**経済成長**シナリオ

- 労働力不足が打開され、経済規模拡大
- 税収は大幅に拡大するが、成長の果実は一部の層に偏る
- ▶ ベーシック・インカム等、格差拡大に対応する広汎なセーフティ・ネットの検討

(例) AGIによる**経済・金融危機**シナリオ

- ホワイトカラーの失業不安により破壊的な消費減退をもたらす
- それにより金融不安・ブロック経済化・社会分断が加速される
- ▶ 大規模な流動性供給・財政出動、AIに関する国際協調・技術管理 等

チー ム
み ら い

について

テクノロジーで 政治をかえる。 あなたと一緒に 未来をつくる。

チー ム
み ら い

テクノロジーは、難しい技術のことじゃない。

できなかったことを、できるようにする方法のことだ。

私たちはテクノロジーで、政治の透明化・効率化を実現する。

それは今すぐできる。そしてあなたの生活を着実に改善できる。

政治は、限られた人のものじゃない。

本来、私たち一人ひとりの手の中にあるべきものだ。

私たちはテクノロジーで、政治とあなたの距離を近くする。

もっと気軽に参加できる、もっと参加したいものへ変えていく。

未来は、理想を語るだけじゃ変えられない。

今をひとつずつ改善することでしか、良くできない。

私たちは自分たちの手で、今すぐできることを今すぐ実行する。

あなたと一緒に一歩一歩、未来は明るいと信じられる国へ。

新党・チームみらい

テクノロジーで政治と未来を良くすることを目指す新党です

**私たちは、
手を動かす。**

現場視点で建設的なプランを考え、
自らの手で素早く実行します。

**私たちは、
オープンにする。**

意思決定も、お金の流れも、プロセスも。
透明に、誠実に、信頼とともに歩みます。

**私たちは、
誰かをおとしめない。**

他党も政治家も、日本の未来をつくる仲間。
協力できる箇所を探し、一緒に進みます。

**私たちは、
分断を煽らない。**

感情ではなく、データと事実で語ります。
批判より提案を。分断より解決を。

**私たちは、
何事も決めつけない。**

正解はひとつじゃない。多様な声に耳を傾け、
より良い答えがあれば、柔軟に改善します。

チームみらいは、パイの再分配だけでなく、成長を目指します

マニフェストでは、3つのステップで成長を目指す政策を掲げています

ステップ1：
デジタル時代の当たり前をやり切る

デジタルにおける「当たり前」を実行するだけで成果が出る「のびしろ」を発見し、すばやく実行します。

ステップ2：
変化に対応できる、しなやかな仕組みづくり

硬直的な現在の税制、教育、医療制度を、変化に迅速に対応できるしなやかな制度に再構築します。

ステップ3：
長期の成長に、大胆に投資する

前ステップで生み出した余剰資金を子育てや新産業創出、科学技術、文化振興に持続的な投資を実行します。



党首・安野たかひろ

1990年生まれの34歳

AIエンジニア・起業家・SF作家

2024年、東京都知事選に出馬。15万4638票を獲得。
東京都の外郭団体「GovTech東京」アドバイザーと
して、自治体などのデジタル化を支援。デジタル庁
デジタル法制ワーキンググループ構成員。

東京都生まれ。東京大学工学部システム創成学科卒。在
学中、AI研究の第一人者、松尾豊氏の研究室に所属し、
機械学習を学ぶ。ボストン・コンサルティング・グルー
プを経て、AIスタートアップ2社を起業。

チームみらいとつながろう



[@anno teammirai](#)



[@安野貴博](#)



[@team mirai jp](#)

ありがとうございました